

附属やまぐち学園だより

やまぐち学園教育目標：発見し、はぐくみ、かたちにする学びの広場
めざす人間像：よりよい未来を共に創り出す人間

第6号 2022年12月6日(火)

山口大学教育学部附属幼稚園

〒753-0070 山口市白石三丁目1番2号 TEL 083-933-5960

山口大学教育学部附属山口小学校

〒753-0070 山口市白石三丁目1番1号 TEL 083-933-5950

山口大学教育学部附属山口中学校

〒753-0070 山口市白石一丁目9番1号 TEL 083-922-2824

やまぐち学園学校運営協議会「熟議」からの活動

山口大学教育学部附属山口小学校 教頭 中村 裕司

本年度も、やまぐち学園学校運営協議会がスタートし、これまで3回の会を重ねてきました。7月7日(木)の第2回目の協議会では、やまぐち学園のめざす人間像「よりよい未来を共に創り出す人間」を育てるための地域や大学と連携した取組について熟議を行いました。熟議では、白石地域の行事に参加することや大学の講義を小中学生が見学するなど、様々なアイデアが出されました。これらのアイデアの中で取り組んでみたいこと、取り組むと良いと思うことを附属山口小の4, 5, 6年生にタブレットでアンケートを取って見たところ、次のような結果となりました。

○ 地域との連携について

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| ◇ 公園の遊具などを自分たちで考えてつくる・・・59.6% | ◇ 地域の汚れているところを綺麗にする・・・50.2% |
| ◇ 地域のイベントに参加する・・・48.8% | ◇ 地域の伝統行事に参加する・・・41.8% |
| ◇ 地域の中で危ないところを調べる・・・20.2% | ◇ 地域を歩いて地域の人たちと出会う・・・18.3% |

自由記述では、地域の方に山口小のことを知ってもらいイベントを開く、他校との交流をするなどの意見がありました。

○ 大学との連携について

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|
| ◇ 大学で幼稚園児、小学生、大学生がふれあいながら運動する・・・57.8% | ◇ 中学生や大学生、大学の先生と一緒にフリートークをする・・・43.1% |
| ◇ 中学校の先生や大学の先生に小学校で授業をしてもらう・・・42.2% | ◇ 大学の講義、授業を受ける・・・36.5% |
| ◇ 大学の留学生と国際交流をする・・・32.2% | ◇ 大学での音楽祭、音楽発表をして大学生に聞いてもらう・・・27.5% |
| ◇ 大学での美術展、大学に自分たちでつくった作品を展示する・・・22.3% | |

自由記述では、大学生と話す、大学の研究室で授業する、大学生の生活の様子を知るなどの意見が見られました。

子どもたちが取り組んでみたいと思う学習や活動を全ての学年、学級で行うことは難しいことですが、可能なものを少しずつ進めています。11月4日(金)に行った山口市市民会館での和太鼓と管弦楽のコラボレーションの鑑賞や11月15日(火)に山口高校と連携して行った理科の「わいわい実験教室」は地域との連携の取組の一つです。白石フェスティバルでは、図工の作品掲示や学校紹介の資料や活動の様子が分かる写真などを置かせていただきました。大学との連携では、音楽の授業に大学の先生にご指導に来ていただいたり、社会科のディベートの授業を大学の先生に進めていただいたりしました。また、12月1日(木)には山口大学の留学生との交流を行いました。今後も、大学での音楽発表や大学の先生や大学生と共に行うフリートークなども計画しているところです。やまぐち学園学校運営協議会では、大学という教育資源の強みを生かしながら、地域と共に行う活動を行うことで、子どもたちの成長とともに地域の成長につなげていきたいと考えています。



山口高校との連携

「わいわい実験教室」



山口大学の髙橋先生と

音楽科の学習



山口大学の田本先生と

社会科の学習

幼小中一貫教育実践研究発表会を行いました

附属やまぐち学園では、11月25日(金)に幼小中一貫教育実践研究発表会を開催しました。県内外の多くの先生方にご参加いただき、日頃の保育・授業実践を通じた研究の成果を発信することができました。子どもたちは、多くの先生方からの視線が集まる中、緊張にも負けずに素敵な姿を見せてくれました。ご参会の先生方よりいただいたご意見、ご感想をもとに、子どもたちが「よりよい未来を共に創り出す人間」として社会に羽ばたいていくことができるよう、より一層尽力して参ります。各校園での子供たちの姿を紹介します。

【附属幼稚園】



秋の自然物を使って



お店屋さんを開いて



ごっこを楽しんで



なりきって

【附属山口小学校・附属山口中学校】

小・国語



言葉の意味に
気を付けながら読んだよ

小・社会



山口県ならではの
特色を探したよ

小・算数



三角形の辺に着目して
仲間分けをしたよ

小・理科



電流の大きさや向きに
着目したよ

中・国語



表現のつながりを
読みました

中・社会



欧米の進出と日本の開国
について考えました

中・数学



空間図形を平面で考えました

中・理科



エネルギーを
可視化して考えました

小・生活



自分の「好き」を
見つけたよ

小・図工



表し方について
じっくり考えたよ

小・家庭



「エシカル」を意識する
ことができたよ

小・体育



「どこ」を「どのように」
動かしたのかな

中・技術



生活を豊かにする
ロボットを考えました

中・美術



自画像のテーマから
表現の方法を考えました

中・家庭



持続可能な
消費生活を考えました

中・保健体育



バランスを取りながら
静止するサーキットを考えました

小・中学校の授業では、「自己と向き合う姿」や各教科等の「見方・考え方」について、小中のつながりを意識して授業づくりを行いました。小学校で働かせた、ものの見方や考え方を、中学校の学習でも活用している姿を見ていただけたことと思います。

今回の研究発表会を糧に、附属やまぐち学園の教員として、子どもたちの12年間の学びの見通しをもちながら、日々の保育・授業にあたっていきたいと思います。

小・外国語活動



相手を思いやるための
会話を考えたよ

小・総合



様々な人とかかわりながら
自分の思いを深めたね

中・英語



聞き手を引き付ける
工夫を考えました

中・総合



幸せの意味を
深めました